

宮城県土木部 復興だより第27号

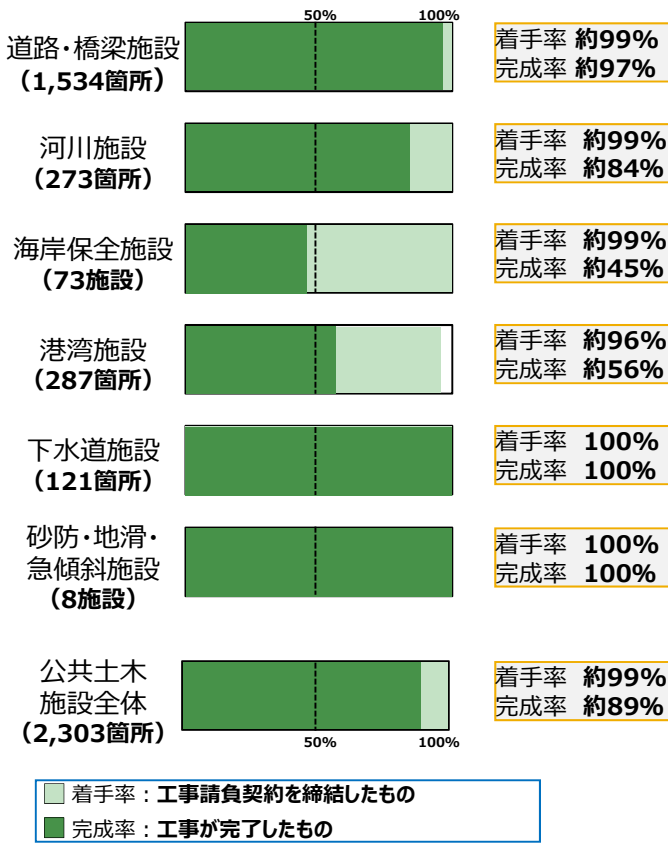
contents

- ・復旧・復興事業の進捗状況【平成30年2月末現在】
- ・復興トピックス(平成29年10月～平成30年3月上旬)

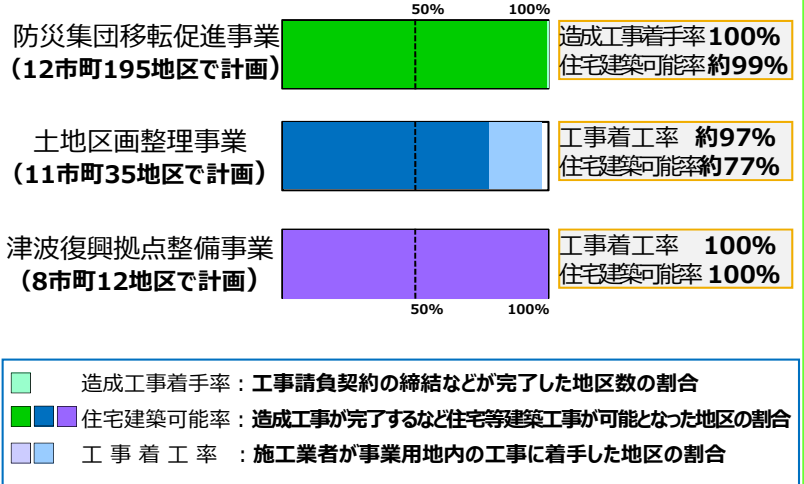


復旧・復興の進捗状況【平成30年2月末現在】

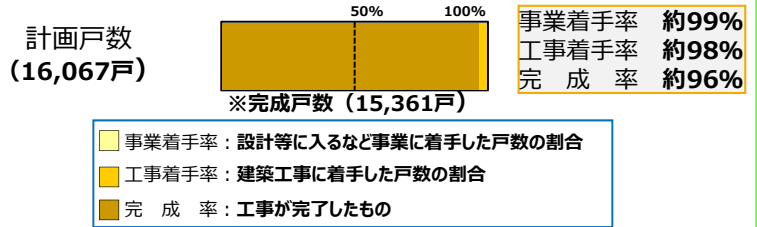
●災害復旧工事の進捗状況



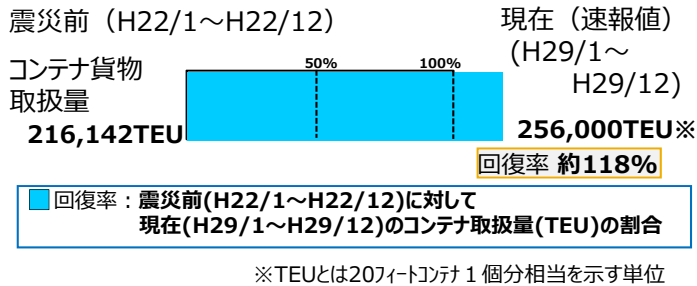
●復興まちづくり事業の進捗状況



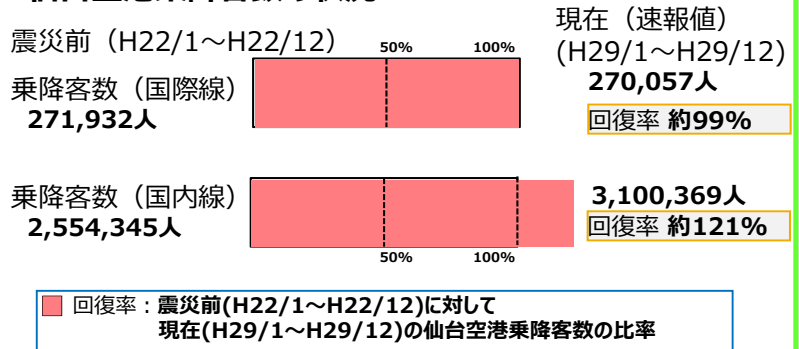
●災害公営住宅の整備状況



●仙台塩釜港（仙台港区）コンテナ貨物取扱量



●仙台空港乗降客数の状況



▲宮城県では、毎月復興の進捗状況を取りまとめて公表しています。詳しくは下記URL又はQRコードを参照願います。

- ・震災復興・企画部震災復興政策課ホームページ「復興の進捗状況」
<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>
- ・土木部土木総務課ホームページ「東日本大震災からの復旧・復興事業の進捗状況」
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-sintyoku-press.html>



復興トピックス (平成29年10月～11月)

10月

●10/5 平成29年度宮城県土木部
優良建設関連業務及び優良技術者表彰式

●10/10 気仙沼合同庁舎が新しく開設

●10/11 (国)398号 御前浜復興道路 開通

「御前浜復興道路」は、東日本大震災で甚大な被害を受けた女川町御前浜地区と尾浦地区の防災集団移転団地を結び、女川町の市街地と接続する道路として、平成23年度より女川町と連携して計画したものです。

県が整備する復興道路として、女川町内では初の開通となります。

●10/15 東松島市 野蒜ヶ丘まちびらきまつり

●10/18～20 みやぎの復興まちづくりパネル展
(東京都庁)

東京都庁第一本庁舎45階展望室においてパネル展を実施しました。都庁での開催は3回目、多くの観光客の皆様にもみやぎの現在を知っていただくことができました。

●10/24 気仙沼大島大橋 橋面お絵かきイベント
開催

●10/28 気仙沼大島大橋見学会 開催

●10/29 多賀城市 宮内地区まちびらき植樹祭

●10/30 岩沼市矢野目西地区土地区画整理事業
造成工事 安全祈願祭

●11/2 平成29年度第1回知水講座 開催

●11/5 東松島市 復興祈念公園完成

●11/25 【災害公営住宅】女川町 桜ヶ丘東住宅
入居式

●11/26～27 2017防災産業展in仙台
“震災遺物”展示会を開催

11月

●11月26～27日

2017防災産業展in仙台

“震災遺物”展示会を開催

11月26日から27日にかけて開催された防災産業展(仙台国際センター展示棟)において、津波により被害を受けた公共土木施設の“震災遺物”出前展示を行いました。

今年の防災産業展は『世界防災フォーラム』や『ぼうさいこくたい』と連携して開催されたため、国内はもとより世界各地から多くの方々が登場してくださいました。普段は目に触れることが少ない震災遺物を見学していただき、地震や津波の威力を感じていただくことができました。なお、こちらの震災遺物は県庁18階の県政広報展示室にて常時展示しています。



▲「3.11伝承・減災プロジェクト」「伝承サポーター制度」については、防災砂防課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/0311densyogensaip/>

●10月5日

平成29年度宮城県土木部

優良建設関連業務及び優良技術者表彰式

宮城県土木部優良建設関連業務及び優良技術者表彰は、宮城県土木部が発注した建設関連業務のうち、業務成績が特に優れ、他の模範となる受注業者及び技術者を「優良業務」及び「優良技術者」として、また、業務成績が最も優れ、他の模範となる技術者を「MVP」として表彰するものです。

今年度は、優良業務として6業務・4社、優良技術者として6業務・6名、MVPとして7業務・7名を表彰しました。



●10月10日 気仙沼合同庁舎が新しく開設

東日本大震災で被災し、平成28年2月から移転建替を進めてきました新気仙沼合同庁舎が完成し、平成29年10月10日に新合同庁舎で業務を開始しました。

特徴として、災害に強く圏域の防災機能を備え、地球環境に配慮し、多様な行政ニーズに対応できる利便性の高い庁舎となっています。



●10月28日 気仙沼大島大橋見学会 開催

大島架橋本体工事が完了し、橋上を安全に歩行できる対策が整ったことから、平成29年10月28日に「気仙沼大島大橋見学会」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、7回に分けて、約400人もの方々に見学していただきました。参加された皆さまから多くの歓声があがり、事業の進捗を実感していただくことができました。



●11月2日

平成29年度第1回知水講座を開催

「みやぎの礎を築いた治水・利水対策～江戸・明治期の舟運・新田開発と河川の歴史～」と題して、江戸から明治期に行われた舟運事業や新田開発の関係について学び、宮城県内の各河川の特性を知るとともに、今後の河川整備のあり方を考えるきっかけとして開催しました。

公開講座として、県民の方を含め136名にご参加いただきました。



復興トピックス

(平成29年12月～平成30年1月)

12月

●12/1～15 みやぎの復興まちづくりパネル展 (石川県庁)

●12/2 吉田川床上浸水対策事業着工式

関東・東北豪雨で甚大な浸水被害を受けた吉田川上流部において、国土交通省と宮城県が連携し、床上浸水対策特別緊急事業を進めています。

吉田川上流の堤防工事並びに河道掘削工事の着手にあたり、着工式を開催しました。

●12/7【災害公営住宅】女川町 横浦地区 鍵引き渡し式

●12/9 三陸沿岸道路 南三陸海岸IC～歌津IC 開通

●12/15 仙台塩釜港(仙台港区)高松2号ふ頭 供用開始

高松2号ふ頭の整備は、大型船に対応した岸壁を整備し物流の効率化及び輸送コストの削減を図るとともに、貨物の取扱が増加している中野ふ頭の混雑の解消等を目的に、平成23年度から国土交通省と宮城県において整備を進めてきました。

計画どおりに工事が進み、平成29年12月15日に供用を開始しました。

●12/16【災害公営住宅】石巻市 伊勢畑地区 完成式典

●12/16 第8回復興加速化会議

●12/28 気仙沼市大島地区 中沢地先海岸堤防工事 完成

平成25年12月に着工した中沢地先海岸堤防工事が、平成29年12月28日に完成しました。中沢地先海岸は、気仙沼市大島地区において、L1津波に対応した海岸堤防として初めて完成しました。

●1/15 フジドリームエアラインズ 「仙台～出雲線」の就航を発表

●1/20 大谷海岸地区復興事業着工式

1月

●1月20日

大谷海岸地区復興事業着工式

東日本大震災により甚大な被害を受けた大谷海岸地区については、これまで、防潮堤と背後のまちづくりを含めて関係機関と調整・協議を行ってきました。

復興工事に着手する運びとなりましたことから、関係者への感謝の意を表するとともに、地域の方々をはじめ広くお伝えするため、県と気仙沼市が共催で、平成30年1月20日に着工式典を開催しました。



●12月1～15日

みやぎの復興まちづくりパネル展 (石川県庁)

東日本大震災の記憶の風化防止と宮城県で行われている「復興まちづくり」の状況を広く知っていただくため、石川県庁19階において「みやぎの復興まちづくりパネル展」を開催しました。5,000人を超える石川県の皆様にご来場いただき、みやぎの現在を感じていただくことができました。



▲パネル展の状況や復興まちづくりの進捗状況については、復興まちづくり推進室ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukumachi/>

●12月9日

三陸沿岸道路 南三陸海岸IC～歌津IC 開通

国土交通省が復興のリーディングプロジェクトとして加速的に整備を進めている三陸沿岸道路「南三陸道路」のうち、「南三陸海岸IC～歌津IC間」が平成29年12月9日に開通しました。

開通により、沿岸被災地の復興を力強く後押しするとともに、南三陸地域の産業・経済の活性化や観光振興が期待されます。



●1月15日

フジドリームエアラインズ「仙台～出雲線」の就航を発表

「株式会社フジドリームエアラインズ」が1月15日に県庁で記者会見を行い、4月20日から「仙台～出雲線」の運航を開始すると発表しました。

「仙台～出雲線」は毎日1往復の運航で、仙台空港民営化後、初の新規路線となります。



復興トピックス（平成30年1月～3月）

1月

●1/24 (主)岩沼蔵王線 志賀姥ヶ懐トンネル貫通

●1/25 アイベックスエアラインズ株式会社との包括連携協定

県と仙台空港を拠点とするアイベックスエアラインズ㈱は、仙台空港の利用促進や観光振興などによる地域活性化を目的とした包括連携協定を県庁で締結しました。協定では、このほか県産品のPRや航空教室などに協力して取り組むこととしています。

●1/26 平成29年度宮城県住宅・社会資本再生・復興フォーラム開催

●1/28 【災害公営住宅】女川町 荒立住宅 入居式

●2/8 仙台国際貿易港首都圏セミナー開催

●2/17 「明治150年」関連施策キックオフイベント 明治潜穴公園リノベーション事業着手式

「明治150年」関連施策として、明治潜穴の土木遺産としての魅力発信と、周辺観光資源を広く周知し地域活性化を図ることを目的に、公園施設のリノベーションを実施するにあたり、着手式を開催しました。

●2/26 石巻合同庁舎が新しく開設

●2/27～3/18 みやぎの復興まちづくりパネル展 (兵庫県 人と防災未来センター)

●3/1～2 MARU de MIYAGI2018 パネル展示

●1月24日

(主) 岩沼蔵王線 志賀姥ヶ懐トンネル貫通式

1月24日、(主)岩沼蔵王線 大師～姥ヶ懐道路改良事業の主要構造物である「志賀姥ヶ懐トンネル」の貫通式が、安藤ハザマ・橋本店・上の組特定建設工事共同企業体の主催で行われました。

志賀姥ヶ懐トンネルは、平成28年6月4日に着工し、実貫通平成29年12月7日まで1年6ヶ月をかけてトンネル掘削が完了しました。今後は覆工コンクリート工、設備工事を実施し、平成30年度内の完成を目指して工事を進めてまいります。



●1月26日

平成29年度宮城県住宅・社会資本

再生・復興フォーラム開催

県における住宅・社会資本の再生に向けた復旧・復興事業の進捗状況や発展期等の取組を示すとともに、東日本大震災から得られた貴重な震災教訓とその伝承や、復興後を見据えた社会資本整備について考えていくため、本フォーラムを開催しました。

基調講演として、元国土交通事務次官(元東北地方整備局長)・政策研究大学院大学客員教授の徳山日出男様と、東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター センター長の久田真様のお二人にご講演いただきました。



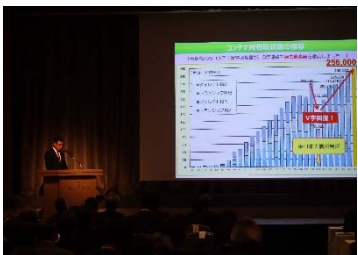
●2月8日

仙台国際貿易港首都圏セミナー開催

宮城県・仙台市・仙台商工会議所など官民で組織する仙台国際貿易港整備利用促進協議会は、2月8日に東京都内において「仙台国際貿易港首都圏セミナー」を開催し、荷主企業や物流業者、船会社など約440名に御参加いただきました。

第1部のセミナーでは、仙台塩釜港利用企業のウェアーハウザー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 岩淵浩俊様、井本商運株式会社 代表取締役社長 井本隆之様から御講演いただき、また、県からは、様々な航路の就航状況やコンテナ貨物取扱量、港湾整備状況について説明しました。

第2部の交流会では、活発な意見交換が行われました。



○記事に関する問い合わせ○

宮城県土木部土木総務課企画調整班

TEL : 022-211-3108

E-mail : dobokgk1@pref.miyagi.lg.jp

H P : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>